

垂直離着陸型固定翼機 DJV01



D J V 0 1 主な特徴

- ・ 実用性の高い写真測量用、垂直離着陸機（V T O L）
- ・ 低価格、熟練不要、イージーメンテナンス
- ・ 長時間飛行（V T O L 5 0 分、固定翼 1 0 0 分）
- ・ 圧倒的な広域調査（1 フライトで 5 平方キロメートル以上）
- ・ 中山間地でも運用が容易（わずか 1 0 平米の離着陸エリア）
- ・ デュアルカメラ／5 レンズカメラで斜め写真も可能

※VTOLとはVertical Take-Off and Landing Aircraft

マルチモード

- ・ 垂直離着陸モード：垂直離着陸モジュール（黒色バー 2 本と両端にある計 4 つプロペラ）を装着。離着陸とも垂直に上昇下降します。
- ・ 固定翼モード：垂直離着陸モジュール（黒色バー 2 本と両端にある計 4 つプロペラ）を外して使用します。長時間飛行、より安定した飛行が特徴です。

物理パラメータ

全長 1 m
全幅 1. 6 6 m（V T O L）
（固定翼では 1. 6 m）
質量 6. 5 k g（V T O L）
（固定翼では 4. 3 k g）
最大高度 5 0 0 0 m
巡航速度 6 4 m / s - 7 9 m / s
ペイロード 8 0 0 g
素材 F R P
安全装置 パラシュート



頑丈なボディ

高強度複合ボディです。胴体は炭素繊維骨格を採用しており、主構造は高強度、軽量です。主要な部材は、変形ハニカム表面と複合ケブラーとアラミド繊維を使用しており、高温耐性、強い靱性、強度は鋼鉄の 5 倍です。

高度な安全性

- ・ 二重差動システム：リアルタイムと後処理システムは独立して動作し、飛行精度と航空測量精度の信頼性を保証します。
- ・ 二重磁気コンパス：外部の磁気コンパスが妨害されると、自動的に内蔵の磁気コンパスに切り替わります。
- ・ デュアルモーター：パワーバックアップシステム、モーターが 1 基でも安全に帰還ができます。最大上昇角は 1 5 ° 以上で、風力階級 6 で安定飛行が可能です。
- ・ 緊急時および安全性：低電圧、高オーバーラン、リンクタイムアウト、GNSS 異常、エンジン異常などの一連の予期しない状況下での緊急時対応および自動帰還機能を有します。

フライトパラメータ

最大風力階級 6（風速 1 0. 8 ~ 1 3. 8 m）
制御距離 1 0 ~ 6 0 キロ
飛行時間 6 0 分（V T O L）
離着陸方法 垂直離着陸
（固定翼の離着陸は射出か手投げ）
（固定翼の着陸はパラシュート）
失速速度 1 0 m / s
通信距離 2 0 K m
測量面積 1 回の運行あたり約 5 k m² 以上
推奨カメラ S O N Y α 7 R 2
カメラ位置解析 R T K / P P K
操作方法 P C / タブレット / 送信機
自動操縦ソフトウェア A i b i r d G S t a t i o n

株式会社 ジツタ

本社：愛媛県松山市中村二丁目 8 番 1 号

TEL：089-931-7175・FAX：089-934-7701

東京営業所：東京都中央区八丁堀 2 丁目 3 0 番 1 8 号

TEL：03-3553-8583 FAX：03-6280-5225

高知・高松・徳島・宇和島・名古屋

お問合せは products@jitsuta.co.jp まで

<https://www.jitsuta.co.jp/>